校長室からこんにちは

宇都宮市立清原中学校

令和２年９月１７日
No. ６　文責：塩谷勇直

１・３学年保護者会では，学級担任が各クラスの状況を映像で紹介！

本校では昨年度から授業参観を伴う保護者会を２回ほど増やしたり，学級懇談の機会を増やしたりして，少しでも子供たちの頑張りや学校・学級の状況を直接参観して知ってもらいたいと考えていました。しかし，新型コロナウイルス感染症の影響で予定が大幅に変更となり，今年度初めての保護者会を１年生は８月３１日（月）に，３年生は９月１４日（月）にやっと実施することができました。

保護者会では，学習，生活，各学年行事の説明をＴＶ放送によって行った後，各教室で学級担任から映像による学級紹介のプレゼンテーションを行いました。子供たちの様子を直接参観していただけないのは残念ですが，少しでも子供たちの様子を知ることができたでしょうか。なお，２年保護者会も同様な内容で９月２９日（火）に実施させていただきます。

＝１年生＝

＝３年生＝

３年生は，スポーツ大会（運動会代替企画）の練習で盛り上がっています！

今年度は例年６月に行われる運動会が実施できませんでしたが，その代替として学年ごとにスポーツ大会を２回ずつ実施します。

手始めとして３年生が，９月１８日（金）に第１回目のスポーツ大会を実施し，長縄跳びと学級対抗全員リレーの２種目で競う予定です。１学期末テストの次の日から，各クラスとも昼休みや秘密の時間を利用して練習したり，作戦を立てたりしているようです。１１日（金）に実施されたプレ大会では，３年生たちのとても明るい歓声が聞こえ，全力疾走が見られるなど，かなり楽しんでいる様子と真剣に競い合っている様子がうかがえました。本番には，相当盛り上がった大会になることと思います。なお，３年生の第２回スポーツ大会は，１１月１２日（木）にクラス対抗のドッジボール大会が予定されています。１・２年生の予定日は，次の通りです。

２年：第１回１０月３０日（金），第２回２月９日（火）　１年：第１回１２月１１日（金），第２回２月３日（水）

生徒が着々と清原チャンネル（文化祭代替企画）の準備を進めています！

今年度は全生徒が体育館に集合しての文化祭は実施しませんが，その代替として例年の文化祭で実施している吹奏楽部の演奏，有志活動などの様子をビデオ撮影・編集して放映する「清原チャンネル」という企画や委員会・部活動展示を１０月２４日（土）実施します。

現在，文化活動発表会実行委員を中心に準備が着々と進められ，清原チャンネルで放送予定の「太鼓の達人（決勝戦）」の予選会がパソコン部主催で８月２４日（月）からクラスごとに始まりました。予選会は１０月２日（金）まで続きます。例年，決勝で見られるパフォーマンスには観衆から「オー」という声が漏れます。生徒のみなさんも，決勝当日の中継を楽しみにしていてください。

残暑の中，２年生は新体育的行事のためにチップロードをリニューアル！

ここ数年，人通りがめっきり少なくなった清原の杜のチップロード，とうとう２年生の協力のお陰で９月１１日（金）に再生しました。当日，山盛りあった木材チップを様々な道具を利用してチップロードの隅々まで運び，全員で協力してチップを丁寧に敷き詰めました。３年ぶりの復活です。今年度はこのチップロードなどを利用して，まだ体育科の先生方しか知らない新しい体育的行事を実施する予定です。秘密の新体育的行事について，この学校だよりの杜に名前が隠れています。当然全員参加ですので楽しみにしていてください。

日帰りの１年冒険活動教室，様々な活動に挑戦してきました。

１年生は，９月１１日（金）に宇都宮市冒険活動センターで冒険活動教室を実施しました。例年は二泊三日の体験活動ですが，今年度は日帰りの活動になりました。実施前日までは，秋雨前線が停滞していたことで悪天候が心配されていましたが，当日は暑すぎる程の晴天に恵まれ，予定されていた活動がすべて実施できたことは何よりです。また，中学校に入学して初めての学年行事ということで１年生のみなさんの反応も「楽しんだ。協力した。」と好評でした。

アドベンチャーゲーム

カヌー

基地づくり

マウンテンバイク

「自分に克つ」！全日本中学通信陸上栃木県大会で活躍した３年生を紹介します。

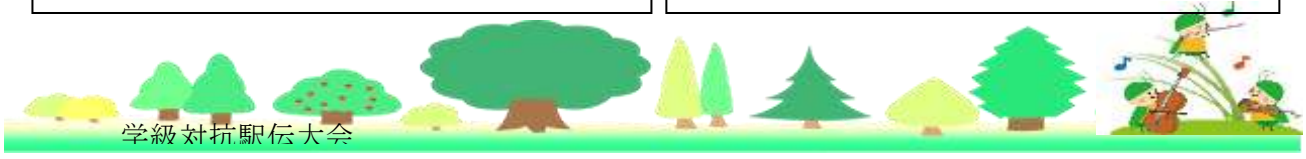
他人を気にしないで「自分に克つ」ことに専念し，今年の３年生を象徴するような頑張りをした二人と話をしましたので，印象に残った内容を紹介します。二人とも高校に進学しても陸上競技を続けるそうですので，今後にも大いに期待しています。

３年１組　阿久津　心　さん

男子共通４００ｍ　１位

初めての県１位なので満足感のある感想を予想していましたが，彼からは「ゴールして記録を確認した際，全国標準や自己ベストを突破できていなかったので，レース序盤に『攻められなかった』という後悔が真っ先に出てきた。」という話が聞けました。県１位という結果にはそれなりの喜びはあったそうですが，陸上競技部の部長として，これまでの長い間，部活動のみんなの気持ちをまとめるなどのさまざまな苦労が頭をよぎったことと思います。「自分に克つ」ことをみんなで求めてきたすばらしい姿勢が彼の言動から感じ取ることができました。

３年２組　磯島有椰人　さん

男子共通四種競技　２位（全国標準突破）

各種目で自己ベストを連発しての全国標準記録突破，そして走高跳に至っては自己ベストを 14 ㎝更新しての 179 ㎝を記録しました。彼からは「最終種目終了後，総合得点を確認し，全国標準記録を突破できたことが分かり，今までに味わったことのない喜びを味わったこと。競技中はマイナスのイメージを思うことなく，ひたすらライバルの選手との競り合いに集中して自分の力を発揮することを考えていた。」という話が聞けました。１位でなかった悔しさよりこれまで３位の自分が僅差の２位になったことに大きな満足感があるそうです。